

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年1月27日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6954 URL <https://www.fanuc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	375,229	△ 2.9	65,263	△ 4.9	75,397	△ 5.4	55,344	△ 2.1
2020年3月期第3四半期	386,473	△ 22.1	68,614	△ 48.8	79,704	△ 47.1	56,522	△ 56.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 71,131百万円(45.0%) 2020年3月期第3四半期 49,060百万円(△59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	288.52	—
2020年3月期第3四半期	294.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,546,840	1,382,707	88.8
2020年3月期	1,512,499	1,362,865	89.6

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 1,373,845百万円 2020年3月期 1,355,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	125.35	—	174.65	300.00
2021年3月期	—	87.93	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当103円79銭 特別配当70円86銭

(注) 2021年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	532,300	4.7	105,800	19.8	119,500	16.2	88,200	20.2	459.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の程度や収束の時期などにより大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせします。

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	201,922,097株	2020年3月期	204,031,841株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	10,104,376株	2020年3月期	12,205,848株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	191,822,350株	2020年3月期3Q	192,206,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、2021年3月期の期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
3. 注記事項に関する情報	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日から12月31日まで）における当社グループを取り巻く状況につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、世界的に設備投資の減少傾向が続くなど、厳しい市場環境となりましたが、中国がいち早く回復した他、その他の地域も第2四半期頃から緩やかに回復してきました。当社グループにおきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を最優先としつつ、お客様への商品の供給とサービス活動の継続に努めてきました。また、市場環境の変化に対処すべく、経費削減、業務の効率化など企業体質の強化を図っています。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が3,752億29百万円（前年同期比2.9%減）、経常利益が753億97百万円（前年同期比5.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が553億44百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

部門別の事業の概況につきましては、次のとおりです。

FA部門については、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界の需要は、中国ではいち早く回復し好調に推移しました。インドでも、農機、二輪車関係を中心に需要が回復しています。これまで需要が低調に推移していた国内や欧州、韓国、台湾でも、中国市場向けの機械の輸出需要が少しずつ増えてきています。レーザについては、需要が世界的に低調に推移し、海外メーカとの厳しい競争も継続しています。これらの結果、FA部門の売上高は1,050億64百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

ロボット部門については、中国ではIT関連の他、EV、建機、重機、その他の機械加工向けも加わり、売上が好調に推移しました。米州でも、一般産業向けが堅調で、自動車産業向けもEV関連の需要を取り込み、売上が前年同期並みまで回復しました。欧州では、一般産業向けは堅調でしたが、自動車産業向けが設備投資の谷間となり、前年同期に比べて売上は減少しました。国内では売上が低調に推移しました。これらの結果、ロボット部門の売上高は1,434億10百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

ロボマシン部門については、ロボドリル（小型切削加工機）において、中国におけるパソコン、タブレット市場向けの需要が増加したため、売上が増加しました。ロボショット（電動射出成形機）については、売上は前年同期に比べて減少しましたが、医療市場向けを中心に拡販に努めました。ロボカット（ワイヤカット放電加工機）については、市場の低迷に伴い売上が減少しました。これらの結果、ロボマシン部門の売上高は709億6百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

サービス部門については、第1四半期における世界各地でのロックダウンなどによる影響を受け、お客様の工場の稼働停止や工場の稼働率低下等により、当社サービスへの依頼が減少したものの、その後当社サービスへの依頼は回復傾向にあります。これらの結果、サービス部門の売上高は558億49百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比 343 億 41 百万円増の 1 兆 5,468 億 40 百万円となりました。

負債合計は、前年度末比 144 億 99 百万円増の 1,641 億 33 百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比 198 億 42 百万円増の 1 兆 3,827 億 7 百万円となりました。

なお当社は、当社の株主還元方針（2020 年 4 月 24 日公表の 2020 年 3 月期決算短信に記載）に基づき、発行済株式総数の 5%を超える自己株式（2,109,744 株、22,095 百万円）を 2020 年 5 月 29 日付で消却しました。（本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。）

(3) 連結業績予想に関する説明

FA、ロボット、ロボマシンの各分野において、IT、EV関連など様々な分野で旺盛な需要が見込まれることから、2020年度（2021年3月期）の連結業績予想を以下のとおりとします。

ただし、当予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の程度や収束の時期などにより大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせします。

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想 (2020年10月29日発表)	今回発表予想	増減率
売上高	502,500	532,300	5.9%
営業利益	85,400	105,800	23.9%
経常利益	96,300	119,500	24.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	71,800	88,200	22.8%

注) 2021年1月から2021年3月までの期間における為替レートは、平均 100円/ドル、120円/ユーロを想定しています。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	405,861	427,591
受取手形及び売掛金	85,266	93,719
有価証券	126,700	126,800
商品及び製品	65,122	74,284
仕掛品	51,979	49,909
原材料及び貯蔵品	25,450	28,499
その他	10,833	11,696
貸倒引当金	△831	△786
流動資産合計	770,380	811,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	310,060	310,628
土地	146,085	147,609
その他（純額）	140,991	123,088
有形固定資産合計	597,136	581,325
無形固定資産	10,219	9,771
投資その他の資産		
投資有価証券	83,337	98,835
その他	51,883	45,656
貸倒引当金	△456	△459
投資その他の資産合計	134,764	144,032
固定資産合計	742,119	735,128
資産合計	1,512,499	1,546,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,974	45,614
未払法人税等	9,270	9,169
アフターサービス引当金	8,306	8,467
その他	56,413	51,204
流動負債合計	100,963	114,454
固定負債		
退職給付に係る負債	44,652	45,656
その他	4,019	4,023
固定負債合計	48,671	49,679
負債合計	149,634	164,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,265	95,995
利益剰余金	1,351,122	1,334,349
自己株式	△127,822	△105,905
株主資本合計	1,388,579	1,393,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,058	13,536
為替換算調整勘定	△26,608	△22,645
退職給付に係る調整累計額	△11,929	△10,499
その他の包括利益累計額合計	△33,479	△19,608
非支配株主持分	7,765	8,862
純資産合計	1,362,865	1,382,707
負債純資産合計	1,512,499	1,546,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	386,473	375,229
売上原価	246,931	245,226
売上総利益	139,542	130,003
販売費及び一般管理費	70,928	64,740
営業利益	68,614	65,263
営業外収益		
受取利息	2,958	1,686
受取配当金	1,260	1,197
持分法による投資利益	6,756	7,723
雑収入	1,923	2,397
営業外収益合計	12,897	13,003
営業外費用		
為替差損	471	1,223
投資有価証券評価損	—	648
雑支出	1,336	998
営業外費用合計	1,807	2,869
経常利益	79,704	75,397
特別損失		
減損損失	1,973	—
特別損失合計	1,973	—
税金等調整前四半期純利益	77,731	75,397
法人税、住民税及び事業税	17,878	17,865
法人税等調整額	2,387	755
法人税等合計	20,265	18,620
四半期純利益	57,466	56,777
非支配株主に帰属する四半期純利益	944	1,433
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,522	55,344

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	57,466	56,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	528	8,478
為替換算調整勘定	△7,009	5,131
退職給付に係る調整額	1,827	1,430
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,752	△685
その他の包括利益合計	△8,406	14,354
四半期包括利益	49,060	71,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,384	69,215
非支配株主に係る四半期包括利益	676	1,916

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2020年4月24日開催の取締役会決議に基づき、2020年5月29日付で、自己株式2,109,744株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が22,095百万円、自己株式が22,095百万円それぞれ減少しております。